

湖南省男女共同参画社会づくりに関するアンケート結果（概要）

男女共同参画社会の実現をめざし、各種施策を推進していくため、市内の事業所における男女共同参画に関する実態を把握することを目的に実施した標記アンケートの結果概要については下記のとおりでした。

（平成 30 年 3 月 31 日現在）

■対象等

調査地域：市内全域

調査対象：市内事業所のうち、平成 29 年度（2017 年度）に企業訪問を行った事業所（215 社）

調査期間：平成 29 年 7 月～平成 30 年 3 月

調査方法：1 回目の企業訪問時にアンケート用紙を配付し、F A X または 2 回目の企業訪問時に回収

配布数：215

回収数：73

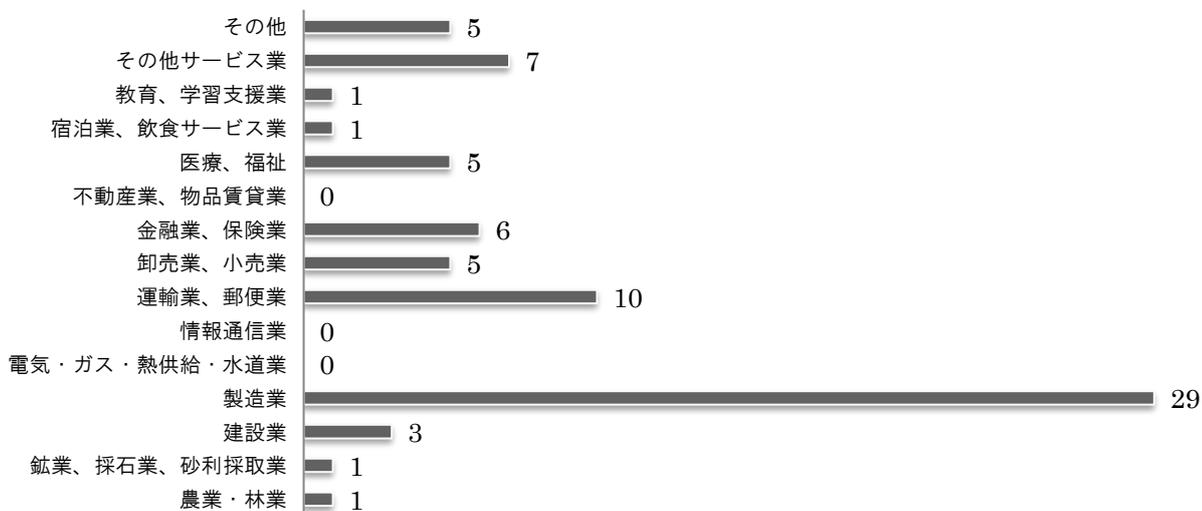
回収率：33.9%

※特段の記載のない項目についてはN=73

※小数点 2 位以下は四捨五入で算出

■業種

「製造業」が最も多く 29 社（39.7%）、次いで「運輸業、郵便業」が 10 社（13.7%）、「金融業」6 社（8.2%）となっています。



■事業所の性格

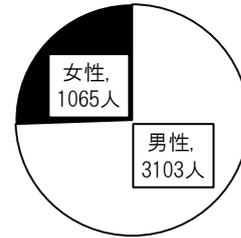
「支社・支店・営業所等」が最も多く 37 社（50.7%）、次いで「単独事業所」22 社（30.1%）となっています。



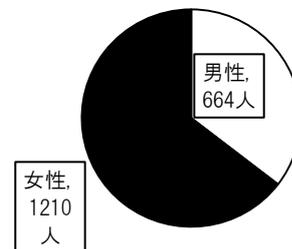
■従業員数

全正社員（4,168人）のうち女性の占める割合は25.5%であり、正社員以外の社員に占める女性の割合は64.6%となっています。女性（2,275人）に占める正社員の割合は46.8%で、男性（3,767人）に占める正社員の割合（82.4%）に比べ非常に低くなっています。

・正社員(会社役員は除く)【N=4,168】



・正社員以外(パート、アルバイト、嘱託職員など。ただし派遣社員は除く)【N=1,874】



■従業員の平均年齢

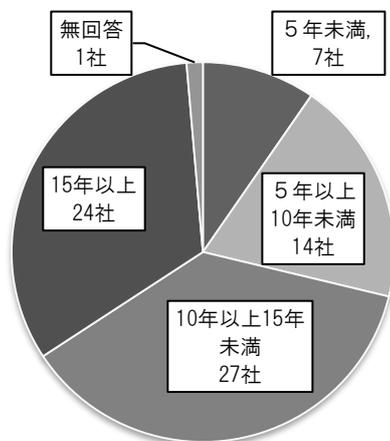
男性 43.6歳

女性 41.6歳

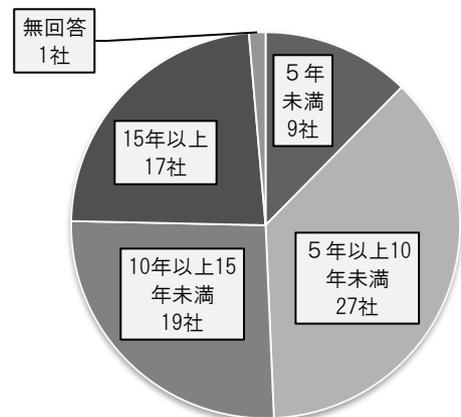
■従業員の平均勤続年数

男性では「10年以上15年未満」が最も多く27社（36%）、次いで「15年以上」が24社（32.9%）となっています。一方、女性では「5年以上10年未満」が最も多く27社（36%）、次いで「10年以上15年未満」が19社（26%）と、男性に比べ勤続年数が少ない傾向が見られます。

【男性】



【女性】



■Q1 貴事業所の従業員のうち、女性の管理職は何人いますか。

全管理職に占める女性の割合は19.4%です。また、女性管理職が10%である企業・事業所は29社(39.7%)となっています。

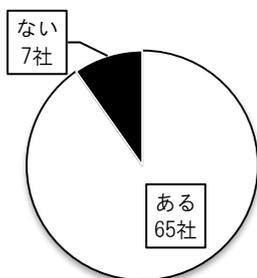
役職	人数	うち女性の人数	比率
会社役員	134人	22人	16.4%
課長・部長級	402人	25人	6.2%
係長級	581人	170人	29.3%
合計	1,117人	217人	19.4%

■Q2 貴事業所の育児休業の取得状況について、男女別にお答えください。(平成28年4月1日から平成29年3月31日までの状況)

配偶者が出産した男性従業員	68人	出産した女性従業員	57人
うち育児休業を取得した男性従業員(予定者を含む)	7人	うち育児休業を取得した女性従業員(予定者を含む)	57人
平均取得(予定)日数	63.3日	平均取得(予定)日数	389.1日

※女性の平均取得日数については無回答2社(対象4人)を除き算出。

■Q3 貴事業所では、就業規則等に介護休業制度の定めがありますか。

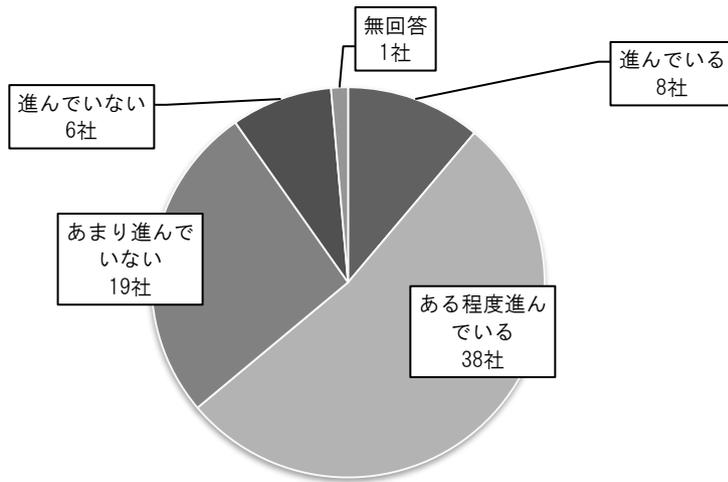


■Q4 介護休業の取得状況について、男女別にお答えください。(平成28年4月1日から平成29年3月31日までの状況)

介護休業を取得した男性従業員	2人	介護休業を取得した女性従業員	4人
平均取得日数	5.5日	平均取得日数	30.6日

■Q5 貴事業所では仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」の取組が進んでいると思いますか。

「ある程度進んでいる」と回答した企業・事業所が最も多く 38 社 (52%)、次いで「あまり進んでいない」19 社 (26%) となっています。



■Q6 Q5で「1 進んでいる」「2 ある程度進んでいる」と回答された事業所にお尋ねします。貴事業所では、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けてどのような取り組みを行っていますか。(複数回答)【N=167】

「育児・介護などの休業・休暇制度を充実し、育児・介護休業を取りやすくする」が最も多く 26 社、「業務や会議の無駄を見直し、労働時間を短くする」と「管理職の意識改革を行う」が共に 24 社となっています。

